



政府が公表した新元号「令和」

新元号が決定

「れいわ」5月1日から

政府は1日、「平成」に代わる新元号を「令和(れいわ)」と決定した。今の天皇陛下が改元政令に署名され、同日中に公布。4月30日の天皇陛下退位に伴い、皇太子さまが新天皇に即位する5月1日午前0時に施行される。皇位継承前の新元号公表は憲政史上初めて。「大化」(645年)から数えて248番目の元号で、1979年制定の元号法に基づく改元は「平成」に続いて2例目となる。

改元は天皇一代に一つの元号とする。「一世一元」制が採用された明治以降、天皇逝去に伴う皇位継承時に行われてきた。今回は退位特例法に基づき、逝去によらない改元となる。政府は元号候補名の考案を依頼する専門家数人を「国文学、漢文学、日本史学、東洋史学」の分野から選び、3月14日付で正式委嘱。候補名から数個の原案に絞った。

元号使用 日本のみ

始まりは645年「大化」

政府は皇太子さまが5月1日に新天皇へ即位されるのに先立ち、新たな元号を公表しました。

は天皇一代に一つの元号とする「一世一元」制を採用しています。

Q 元号とは。

Q 元号の出典は。

A 古代中国が起源で、皇帝が時間も支配するとの考えから使われました。漢字文化圏のベトナムや朝鮮半島など周辺にも広がり、日本の最初の元号は645年の「大化」です。700年以上の「大宝」以降は1300年以上、途切れずに続き、現在は世界で唯一、元号がある国になっています。

A 確認できる出典は全て中国の古典です。「明治」と「大正」はいずれも易経、「昭和」は書経、「平成」は史記と書経をそれぞれ典拠としました。奈良時代には「天平感宝」「神護景雲」など4文字の元号も5回採用されましたが、それ以外は2文字です。

Q どのようなタイミングで改めるのですか。

A 大化から平成まで計247の元号に使われた漢字は計72字です。最も多く使われたのは「永」で29回。「元」「天」各27回、「治」21回、「応」20回と続きます。平成の「平」は12回使われています。

A 天皇の代替わりに伴う「代始改元」のほか、かつては大地震や疫病の流行などの災いを断ち切るための「災異改元」も多かったのですが、明治以降

A 大化から平成まで計247の元号に使われた漢字は計72字です。最も多く使われたのは「永」で29回。「元」「天」各27回、「治」21回、「応」20回と続きます。平成の「平」は12回使われています。



- 1.元号は政令で定める
- 2.元号は皇位の継承があった場合に限り改める

元号法とは 元号について規定した法律で、元号は①政令で定める②皇位の継承があった場合に限り改める一の2項と、付則で構成される。1979年に元号法が制定される前は、戦後の憲法施行とともに旧皇室典範が廃止され、元号の法的根拠は失われていたが、慣習として公的文書や民間で使われ続けた。「平成」は元号法に基づいて定めた初の元号で、今回が2例目となる。

新元号公表までの主な経過

| | |
|-----------|--|
| 2016年8月8日 | 天皇陛下が退位の意向をにじませたビデオメッセージ公表 |
| 17年5月19日 | 政府が天皇陛下一代に限って退位を実現する特例法案を国会提出。改元の政令は国民の意見を聞くパブリックコメント(意見公募)の対象外と規定 |
| 6月1日 | 衆院議院運営委員会が特例法案の採決に合わせ「改元に伴って国民生活に支障が生ずることがないようにする」との付帯決議を採択。参院側も同7日に採択 |
| 9日 | 特例法成立 |
| 12月1日 | 皇室会議で天皇陛下の退位日を19年4月30日と決定。皇太子さまが翌5月1日に新天皇に即位、改元 |
| 8日 | 閣議で退位日を正式決定 |
| 18年5月17日 | 政府が新元号の公表時期を改元の1カ月前と想定して準備を始める方針を決定 |
| 6月5日 | 超党派の保守系議員による「日本会議国会議員懇談会」が、新元号公表は新天皇の即位日である19年5月1日を原則にすべきだとの見解を公表 |
| 8月6日 | 自民党保守派が、新元号公表は新天皇の即位後とすべきだと菅義偉官房長官に要請 |
| 19年1月4日 | 安倍晋三首相が年頭記者会見で新元号を4月1日に公表すると表明 |
| 4月1日 | 新元号公表 |

最長「昭和」62年13日
最短「暦仁」2カ月14日

大化から平成まで247ある元号の中で最も長く続いたのは「昭和」だ。東大史料編纂所の山本博文教授によると、62年と13日で飛び抜けて長い。2位は「明治」の43年9カ月と7日。

え、飢饉や疫病が大流行した際などにも改められた。645年の大化から、江戸時代最後となる慶応までの

約1200年の間に243の元号が存在しており、単純に平均すると、約5年に1回のペースで新元号が誕生したことになる。

明治以降、天皇一代に一つの元号とする「一世一元」が制度化されたことが要因だ。鎌倉時代にはわずか2カ月余りで改められた「短命」元号もある。

かつて元号は新天皇の即位時に限らず、大地震や大火といった自然災害に加

長寿元号、短命元号

| | 長い | 短い |
|----|--------------|--------------|
| 1位 | 昭和 62年と13日 | 暦仁 2カ月と14日 |
| 2位 | 明治 43年9カ月と7日 | 天平感宝 3カ月と15日 |

※東大史料編纂所の山本博文教授による

最も短いのは鎌倉時代の「暦仁」で2カ月と14日。「略人」につながり「この世から人が略される(死んで消えてしまう)」との意味が連想されるため不人気だったとされる。次いで短かったのは、奈良時代に初の「4文字元号」として登場した「天平感宝」。3カ月と15日で終わっている。